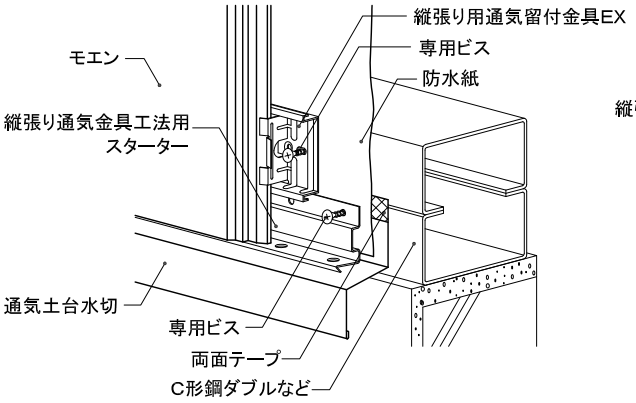
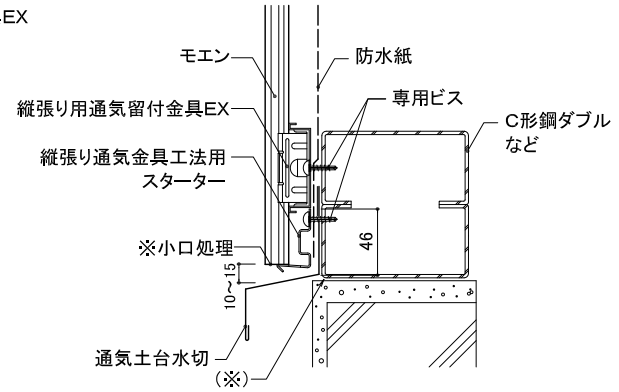
16㎜厚品 EX	1.5尺×10尺	下　地	留付方法	張り方向	木胴縁組
		鉄骨下地	通気金具	縦	なし

3）土台部

●通気土台水切は、C形鋼に606㎜以下の間隔でビスを用いて水平に取り付けます。
●縦張り通気金具工法用スターターは専用ビス(ステンレステクスネジφ4㎜×19㎜)を用いて250㎜以下の間隔で水平に留め付けます。
●縦張り用通気留付金具EXは、縦張り通気金具工法用スターターのすぐ上の位置で確実にモエンの実に差し込み、必ずC形鋼や角パイプに専用ビス(ステンレステクスネジφ4㎜×19㎜)で留め付けます。
●モエン下端と通気土台水切の間は、10～15㎜の隙間を設けます。
●アルミ通気土台水切の場合、アルミ通気土台水切腰部と縦張り通気金具工法用スターターの間に3㎜程度の隙間を設けます。また、モエン下端とアルミ通気土台水切の隙間は20㎜程度となります。

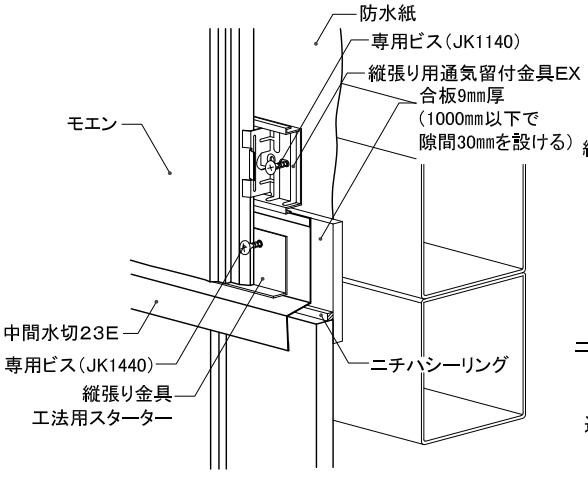


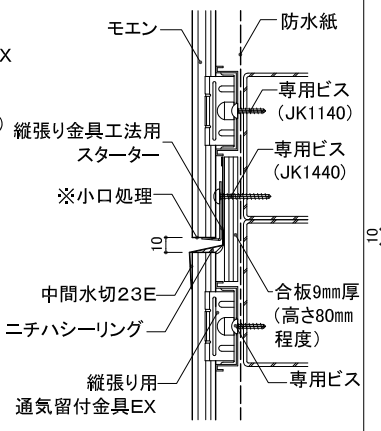


※　吹き上げなどによる雨水浸入を防ぐため、止水処理が確実に行われていることを確認してください。

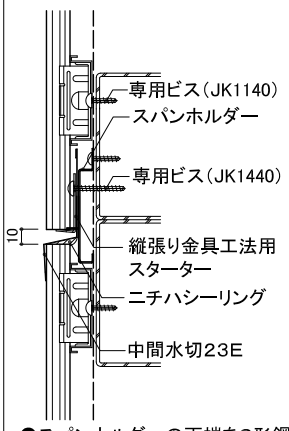
4）上下接合部

●合板9㎜厚を下地に1000㎜以下で30㎜の隙間を設けて留め付けます。
●下段のモエンを施工後、中間水切23Eを合板の上に留め付け、縦張り金具工法用スターターを専用ビス(JK1440：φ4㎜×35㎜)を用いて250㎜以下の間隔で水平に留め付けます。
●縦張り用通気留付金具EXは、縦張り金具工法用スターターのすぐ上の位置で確実にモエンの実に差し込み、必ずC形鋼や角パイプに専用ビス(ステンレステクスネジφ4㎜×19㎜)で留め付けます。





＜不燃構造が求められる場合＞



●スパンホルダーの両端をC形鋼へ留め付けます。
●スパンホルダー両端のツメは、必要に応じて切り落とすか折り曲げます。
●スパンホルダーに先孔をあけ、縦張り金具工法用スターターは250㎜以下の間隔で留め付けます。

小口処理　モエン縦張り下端小口面および切断小口面は、モエンシーラーを十分塗布し乾燥後、切断小口面が見える部分については専用補修液を、それ以外の部分はモエンシーラーを塗布します。